

2008年「カンボジアの盆踊り 4回目」

報告者：増田貴美子

開催場所：カンボジア国 プノンペン市 「カンボジア日本人材開発センター（CJCC）」

日時：2008年10月26日（日）

主催：カンボジア日本人会

共催：カンボジア日本人材開発センター（CJCC）

協力：在カンボジア日本国大使館

参加人数（概算）：確認された入場者数約1700人

安全対策：前売り券を買っていないと入場できないシステムである。

前売り券：日本人会会員 無料 カンボジア人 1\$

日本人会非会員 大人8\$、18歳未満4\$

事前練習の様子：

誰でも参加できる盆踊りのための練習会をCJCCで毎週土曜日午後二時間、5回実施し、カンボジア人学生男女40名からなるリードダンサー（4期生：別名家弓チルドレン）のオーディションを実施。



今年、家弓世盆連会長との特別ブラッシュアップ研修を最終週に3回実施し、踊りの入り方のタイミング練習やうちわの持ち方、阿波踊りを盛り上げるお囃子などを学びながら、踊りのリードを行う、檣の上に上る男女各1名のトップダンサーも選考しました。ブラッシュアップ研修にはアブサラ



TVのプロダンサーや、CJCCで語学研修中のJOCV/SVが参加したりと、大変盛況でした。ボランティアで踊りを教えてくれた皆さん、学生さんをたくさん連れてきてくださった日本語の先生方に感謝です！詳細は以下のとおり。

日時	内容	参加者合計
9月6日（土）14:00-16:00	カンボジアの踊り【1H】日本の踊り【1H】	46名
9月13日（土）14:00-16:00	カンボジアの踊り【1H】日本の踊り【1H】	49名
9月20日（土）14:00-16:00	カンボジアの踊り【1H】日本の踊り【1H】	56名
10月4日（土）14:00-16:00	カンボジアの踊り【1H】日本の踊り【1H】	56名
10月11日（土）14:00-16:00	カンボジアの踊り【1H】阿波踊り特訓【1H】	65名
10月18日（土）14:00-16:00	リードダンサーオーディション	40名
10月21日（火）11:00-12:00	家弓会長との特別練習	38名
10月23日（木）11:00-12:00	家弓会長との特別練習	51名
10月24日（金）11:00-12:00	家弓会長との特別練習	35名



ロビーには、懐かしのアトラクション、
中庭は屋台が並び日本の夏祭り再現!!

全体のプログラム：

- 16:30 開場
- 17:00 余興
芽魂太鼓 & CJCC 和太鼓クラブ
- 17:15 開会式
・ 開会宣言：日本人会会長、
CJCC センター長
・ 来賓挨拶：プノンペン市長、
日本人会名誉会長（大使）
- 17:30 余興
・ 補習校子どもみこし
・ ゆうき音頭
・ ヨサコイソーラン
・ 芽魂太鼓
- 18:00 盆踊り
- 21:00 終了予定時間

踊りの曲目：

日本の曲

東京音頭

ドラえもん音頭

炭坑節

阿波踊り

キヨシのズンドコ節（炭坑節の振り付けで踊る）

ビューティフルサンデー（日本語：マディソンの振り付けで踊る）

カンボジアの曲

プノンペン音頭（クメール語：東京音頭の替え歌。両国の歌が踊れる優れもの。）

ロアムヴォン（一般的なカンボジアの踊り。アラビア、その他。）

クバイッ（美しい動きに焦点を当てた、ゆっくりとした踊り。）

サラヴァン（男女ペアになって踊る、ラオスのサラヴァン地方の踊りが起源。）

マディソン（ウエスタンのマスダンスのようなもの、大人気。）

ポリポリー（「恋の季節」のクメール語、60年代のロック調、マディソンの振り付けで踊る。）

ビューティフルサンデー（カンボジア語：マディソンの振り付けで踊る。）

Prod of Khmer（最新流行歌、Hip-Hop とロアムボンの要素を持つ、フリースタイルのダンス。）

当日の様子：

昨年に引き続き、CJCC 全体を使って盆踊りが盛大に行われました。吹き抜けのロビーでは、物品販売や、ヨーヨーつりなどのゲーム、マグロの解体パフォーマンス、中庭では屋台が並び、ホールでは提灯の下で盆踊りが繰り広げられ、日本の夏祭りが再現されました。毎年、カンボジアのお盆明けに実施されるこの盆踊りは、回を重ねるごとに、グレードアップし、みんなが楽しめる大人気のビッグイベントとなりました。

余興の後、友情の歌である、アラビアの曲でロアムヴォンが始まり、カンボジアのアプサラ TV 局のプロのダンサーがカンボジアの正装で踊りをリードし、浴衣のリードダンサーが続き、踊りの輪が広がっていき、カンボジアの曲、日本の曲を繰り返し踊りました。中でも、東京音頭のリズムで踊るブノンペン音頭は定番になってきており、大変盛り上がっていました。



2時間ほとんど踊りっぱなしでがんばってくれた学生リードダンサー達。今年
はアプサラTVのダンサーとして参加してくれた家弓チルドレンも！

昨年よりも檜のサイズが大きかったせいか、踊りの輪は昨年より小さかったように感じましたが、リードダンサーを見ながら、日本の踊りに挑戦するカンボジアの老若男女や西洋人が多く見られ、大変盛り上がった。檜の上のトップダンサー男女とも、それぞれ檜の一角でお互いに背を向ける形で、その場で踊っていたが、回数を重ねるたびに呼吸が合っており、最高の笑顔で踊ってくれ、芽魂太鼓のお囃子と共に会場を大いに盛り上げました。

今回は、阿波踊りが中盤と最後に組み込まれており、抜群のリズム感を持つトップダンサーが檜で「やっとなー、やっとなー」と声をかけると、リードダンサーが「やっとなー、やっとなー」と呼応し、会場の一体感が高まり、5分間の阿波踊りを踊り終えることができました。



サプライズの、ディスコタイム！

リードダンサーは学生ボランティアであるため、20時には浴衣を着替えて、解散・自由行動としましたが、最後の30分はディスコタイム（ダンシングクィーンやマカレナ調の有名な曲から、カンボジアの最新流行曲まで）となっており、トップダンサーに選ばれなかったダンサーも檜に上がったり、実行委員会の輪も加わり、遅くまで盛り上がり、楽しんでいました。

以上

ミニ写真ギャラリー



練習会に参加してくれたたくさんの学生が友人・知人・日本語の先生を誘って踊ってくれました！写真は大人気のドラえもん音頭！



ちょちゃん、ちょん、の東京音頭！昨年に引き続き、同じメロディーのブノンペン音頭も大好評でした！